

「介護職の現状と外国人実習生の必要性」



有老ホーム・サ高住を中心に各種介護サービスを展開し、
現在9事業所、13種の認可事業を運営する株式会社ウエルビーイング。
代表取締役社長の佐藤健司さんに、介護職の現状と外国人実習生の必要性についてお話をいただいた。

外国人実習生の受け入れは 介護業界にいい化学反応を起こす

——介護職の現状はいかがですか

先の厚生労働省の推計では、2025年度に介護職員が全国で約38万人不足するとの事でした。これに今後の介護離職者が増えると、なんと約55万人もの人手不足となります。施設利用者はこれからピークを迎えますが、それを支える側の労働力が追いつかないのが状況です。特に介護業界は他の職種と比べ敬遠される傾向にある故、業界としてどう人材確保していけばいいのでしょうか。

——人材不足に対しての施策について

まず政府が取り組んでいる事に「働き方改革」があり人材確保のため、女性が働きやすい職場作り、ワークライフバランスを意識した働き方、定年の引き上げなどさまざまな試みを国と企業が行っていますが、人材不足は解消できません。また、介護業界では介護の資格を持っている人の呼び戻しにも力を入れています。

——外国人実習生受け入れに向けての現状について教えてください

そこで期待されているのが外国人技能実習生の受け入れです。「働き方改革」だけの施策では、人材が足りないかと政府も考えています。

昨年10月末、全産業で128万人もの外国人労働者（留学生含む）がいます。都内では2〜3年前から、群馬県内でもここ最近では、コンビニや居酒屋などで外国人が働いているのを目にする事が増えてきました。実際には、農林畜産、ホテル、清掃業務、機械製造工場、食品加工、建設、土木等々、既に多くの外国人が働いてはいますが、それでも他国に比べるとまだまだ少なく、ハードルが高いイメージがあります。「言葉の壁や文化の違いがあり一緒にうまく働けるのか」など不安が多いと思いますが、それこそがこれまでの日本人の感覚で、これからは通用しなくなっています。介護業界においては、その思いも強くあるのが現状ですが、それでは問題の解決に至りません。私は、技能実習生の受け入れを行うため、フィリピンに合弁会社を設立し、現地において20名の募集に対し73名もの応募が有り、2日間に渡り1人ひとり面接を行い、その間誰1人と

して諦めて帰る事なく、ひたすら待ち続けていました。日本に行き働き、残された家族の生活を養う、子ども達にまともな教育を受けさせる。彼らは、いつしか日本人が忘れてしまっていた「人の為に生きるのか」をしっかりと心に刻み、どうしたいかではなく「やる。する。成る。」の強い信念と覚悟を持っていました。

——介護業界における技能実習生の受け入れ、働き方について

介護業界において外国人技能実習生に関する制度導入は、大変喜ばしい事であると同時に、その重責をしっかりと果たしていくと考えます。介護サービスに関しては、多くの基準や法令を厳守し更に、サービスの質の向上が求められている今こそ、人材育成が大切であり、実際に外国人（留学生・在日）を受け入れ始めた施設では、「実践している介護を振り返るきっかけになった」「正しい介護が実践できていなければ、伝える事もできない事に気づいた」「分かってやすく伝える工夫は、日頃の介護サービスの提供体制を見直すきっかけとなった」など、受け入れにより実は、「サービスの質の向上に繋がった」という事例が多くあります。利用者の方達とのコミュニケーションに付いても、互いに一生懸命に相手に伝えようとして、返って良い方向にあるようです。

数年後には、介護現場で外国人が働いている姿が普通に見られる事となるでしょう。私は先にも申し上げましたが、信念と覚悟を持ち、それを成し遂げようとする意欲と責任を任される事に誇りを持つ外国人介護インストラクターの養成を実施し、受け入れる事業者の立場に立って、実習生を見極め必要な事前教育を実施すると共に、受け入れ後も介護職員として、ひとり立ちできる様しっかりとサポートし、介護業界の一助に励んでまいります。



株式会社ウエルビーイング

代表取締役社長
佐藤健司さん

介護の事なら、お任せください！

株式会社ウエルビーイング TEL.027-386-8700 高崎市井野町376番地

- サービス付高齢者住宅 ○ ケアビレッジ・ウエルビ井野
- 住宅型有料老人ホーム ○ ウェルビ・浜川 ○ セカンドステージ・志番館 ○ ウェルビ・岩井の丘 ○ ウェルビ・中栗須
- 通所介護（デイサービス） ○ ウェルビ・八千代 ○ ウェルビ井野
- 訪問介護 ○ ウェルビ寺尾 ○ ウェルビ井野 ■ 居宅介護支援事業所（ケアマネ） ○ ケアマネジメント ミッション

